

Title	本邦英米法文献目録
Sub Title	
Author	慶應義塾英米法研究会(Keiō gijuku Eibei hō kenkyūkai)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1935
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.14, No.1 (1935. 3) ,p.(1)- (14)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	附録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19350328-0231

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.



大
理
英
米
法
文
獻
目
錄

廣
東
英
米
法
研
究
會

はしき

慶應義塾英米法研究会では、一昨年から我が國に於ける英米法に關する著書及び論文の目録を作成しようとして企てがあつた。之が爲め、會員諸君は文献の調査に専心努力したのである。この文献目録が兎も角も出来上つたのは、偏に會員諸君の努力の結晶に外ならぬ。

しかし、文献の調査と云ふことは、一面に於ては甚だ單調な仕事であり、他面に於ては極めて困難なる仕事であることは多言を要せぬところである。

本目録は大體に於て、明治初年から昭和八年の終に至るまでの文献を収録しようとしたのである。蓋し、英米法の思想が法律的に移入せられたのは、明治年代に始まると云ひ得るからである。従つて、明治以前の英米法に關する文献は、多少あるにしても、専門的に英米法を主眼として取扱つてをるものは殆んど無いと云ひ得ようから、原則として除外することにした。

明治年代から昭和年代に至る長年月に亘つて、各方面に現れた文献を漏なく調査することは、並大抵の努力では出来ないことである。そこに、本目録作成の第一の困難が横つてゐる。従つて、こゝに收められた目録が文献の總てを網羅してをるとは云ひ得ない。さうありたいと吾々は努力したのであるが、それには更に數年を要することであらうし、又大方の御教示に待たねばならぬところでもある。そこで、今般不十分ながらも現在の程度で一應纏め、更に他日を期して訂正追補したいと考へてゐる。この點は豫め御諒察を乞ふところであつて、誤脱遺漏に付ては大方の御教示を仰ぎたく、切にお願をして置く次第である。

英米法に關する文献目録ではあるが、如何なる文献を収録すべきか。その取捨選擇は決して容易のことではない。

そこに本目録作成の第二の困難がある。そこで、大體次のやうな標準を採つて見た。

一、英米法を主題目として取扱つたものに限る。

二、英米法に關する説明があつても、それが單に附隨的乃至從屬的に取扱はれてをるものは除外する。

三、法律を主とする文献に限る。従つて、政治、經濟等を主とするものは除外する。

四、英米法を主とし之と他國との法制を比較するやうな文献は一括して採録する。

右は大體の標準であるから、多少の例外のあることをお断りして置く。

文献を如何に分類するかと云ふことは、之また決して容易のことではない。そこに、本目録作成の第三の困難が感ぜらるゝ。憲法、民法、商法等六法全書式に配列して見たが、特殊の項目も相當設けることにした。分類方法に付ても當を得ないところが多くあることであらう。この點に付ても亦、大方の御教示御叱正を仰がねばならぬ。

本目録を公にした次第は大體右の如くであるが、若しこの小目録でも英米法研究者に多少の便宜を與へ得るものありとせば、編者の幸福と喜は之に優るものはない。

最後に、文献はなるべく原本に依る主義であつたが、實際上それは容易に實行出来ないところである。従つて、既に發行せられてゐる文献目録等に負ふ所が甚だ多い。左に参考した文献目録の主なる書名を記して、以て敬意を表する次第である。

天野敬太郎氏編 法政、經濟、社會、論文總覽 (二冊) (昭二、三、三〇、同、三、一〇、)
五、追編、刀江書院發行

高市慶雄氏編 明治文献目録 (昭七、三、二〇、)
日本評論社發行

明治文化全集 第八卷法律編 (特に尾佐竹猛博士、)
法律學文献年表

神戸高等商業學校商業研究所編 法律經濟文獻目錄(二冊)(昭二、二〇、二五、同、六)

法學協會五十周年記念 法學協會雜誌總索引

法律時報 文獻月報

昭和十年二月十日

峯 岸 治 三 識

本邦英米法文献目録

慶應義塾英米法研究会編

第一編 英法の部

第一 憲法

一 議會

〔論文〕

題名	執筆著者	雜誌名	備考
英國の衆議院 英國下院議員ノ選挙手續 昨年未ノ英國上院ノ憲法問題 英國下院ニ於ケル法律家ノ員數	伊藤 雄 藤村 光憲 市村 東 穂積 八東 穂積 八東	外交時報 外 交 時 報 京 都 法 學 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌	三七卷 四四二號 三九卷 四六八號 一二卷 四號 二〇卷 二號 一一卷 四號

二 選舉
〔論文〕

題 名	執 筆 者	雜 誌 名	備 考
<p>英國ノ新選舉法 英國國會選舉訴訟判決例 英國選舉法ノ改正 英國ニ於ケル婦人參政權問題 英國選舉法ノ改正—選擇投票ノ採用 英國々會議員選舉ニ關スル賄賂犯 英國ノ選舉改正問題 英國選舉法改正 英國ノ新選舉法ニ就テ 英國ニ於ケル婦人參政權問題</p>	<p>松井忠兵衛譯 フランドブルクヤ スールビール 編澤 險 吉記述 小英 池 清 一イ書譯</p>	<p>尙 古 堂 東洋經濟新報 法律新聞 國家學會雜誌 社會及國家 法學協會雜誌 日 本 三田學會雜誌 三 田 評 論 法學協會雜誌</p>	<p>明治一五年發行 明治二年發行 一卷 和三三枚 二卷 和三五枚 明治一二年發行 四七四號 四七五號 一三九九號 二八卷 一號 一七八號 六九號 七〇號 七一號 六九九號 一二卷 四號—六號 二七〇號 二九卷 一二號</p>

英國下院ノ選舉ト其制度 英國地方議會議員ノ選舉資格ト被選舉資格 英國最近ノ改正選舉法 英國改正選舉法評論 英國ノ總選舉ト選舉法ノ改正	藤井新一 齋藤昇 水野鍊太郎 水野鍊太郎 水野鍊太郎	我地方行政觀 地方行政 太陽 國家學會雜誌 國家學會雜誌	七五號 三七卷 一一號 二五卷 二號 三三卷 二號 三號 四三卷 一一號
--	--	--	--

〔著書〕

英國衆議院先例類集 (附)選舉請願ノ法律及實行 官吏擧擧法	ヘンリー ハード カースル 英・エウハルト著 村田文夫譯	法制局	明治二三年發行 明治九年發行	考
-------------------------------------	---------------------------------------	-----	-------------------	---

三司法(裁判制度・陪審制度)

〔論文〕

英國刑事裁判ノ實況ト其根本主義 英國刑事裁判所ノ組織及審評手續 英國裁判所ノ組織ニ就テ	磯谷幸次郎 磯谷幸次郎 今村有	法律新聞 法曹記事 商學研究	九五〇號 九五二號 三號 九九八號 二四卷 一二號 二五卷 一一號 六卷 一號	考
---	-----------------------	----------------------	---	---

英國ニ於ケル刑事巡回裁判所及四季開廷裁判所ノ實況

英國ニ於ケル陪審制度ノ實況

英國ニ於ケル裁判所ノ組織

英國ノ裁判觀

一八九二年大法官ヲ經テ内務大臣ニ提出セル
刑事巡回裁判所ノ作ヲ建議スル大審院判事會
議ノ報告書

英國ノ刑事法廷

英國ノ辯護士及公判

英國ノ陪審制度

ロンドン大學及英國裁判所ノ近情

英國ノ裁判制度

英國ノ陪審制度ノ起源

英國ノ辯護士

英國ニ於ケル官論ノ自由ト陪審制度

英國司法令制定ノ顛末

英國ノ裁判所

英國ノ辯護士

英國ノ勞働裁判所ニ就テ

飯島喬平	飯島喬平	飯島喬平	橋磨龍城	服部應保	花井卓藏	穗積陳重	穗積陳重	穗積陳重	穗積陳重	穗積陳重	穗積陳重	穗積陳重	渡邊安積	冠木精喜	冠木精喜	竹井廉
法曹記事	法律新聞	法律新聞	法律新聞	法曹記事	法學新報	刑事法評林	國家學會雜誌	法學協會雜誌	法學新報	正義	正義	中央公論	法學協會雜誌	法律論叢	法律論叢	法曹記事
二五卷 一一號	一〇五四號	三三卷 八號	一九六六號	一一卷 一二三號、一二七號	二二卷 四號	二卷 一〇號	二四卷 三號、四號	三三卷 一號、四號	四一卷 一〇號	二卷 一一號	一卷 一號、二號	三八卷 八號	一〇號	九卷 八號、九號	一〇卷 三號	二卷 五號

英國ノ陪審制度

英國ニ於ケル陪審制度

英國陪審裁判課

英國現司法制度概観

英國陪審制度觀察復命書

英國ノ司法制度ニ就テ

英國海上裁判所論

英國ノ下級辯護士ト依頼人

英國裁判所ノ構成

英國獨特ノ下級辯護士

英國裁判所ノ職制、英國裁判官吏ノ職制俸給

英國裁判所

英國ノ司法制度

英國ノ判事及マスター論

英國裁判所構成論

英國裁判官ノ地位、(付)司法行政機關
(英國裁判所構成論)
(英國ニ於ケル起訴官廳及辯護士ノ地位)

中島 玉吉

村上 吉眞

椋の舎 主人

占部 百太郎

宇野 要三郎

マ リ ヲ ク

松波 仁一郎

眞鍋 虚舟

藤波 元雄譯

寺田 四郎

デクルシーアトキ
ンス

菊地 武夫

三木 猪太郎

司法省 調査課

司法省 調査課

司法省 調査課

京都法學會雜誌

正義

法曹會雜誌

法學 研究

法律 新報

日本辯護士協會錄事

法學協會雜誌

日本辯護士協會錄事

法曹 記事

日本辯護士協會錄事

法學協會雜誌

法學協會雜誌

法律 新聞

司法 資料

司法 資料

司法 資料

八卷 一二號

九卷 一二號

二卷 四號—一〇號

三卷 二號—五號

五卷 一〇號

六卷 三號

七五號 八二號

一八卷 一八八號

一六卷 六號 七號

一九卷 一九四號 一九七號

一五卷 一六五號

一九卷 一九三號

四一號 四二號

一三號

一〇五四號

一一號
四五號
四六號

英國裁判所構成論
（下級裁判所ノ部、其一、治安裁判所）

英國裁判所構成論
（下級裁判所ノ部其二、州裁判所及検屍官裁判所組織）

英國裁判所構成論
（中央審トシテ、英國高等法院ノ組織及權限）

英國裁判所構成論
（地方審トシテ、英國高等法院及其他ノ上級裁判所ノ組織）

英國裁判所構成論

（英國ニ於ケル非訴事件裁判所特殊裁判所及仲裁裁判所ノ組織（附）裁判所相互ノ關係）

英國陪審ノ組織資格選定召集等ニ關スル省取調査委員會報告

On Jury Trial

陪審裁判ニ就テ

英國刑事裁判制度

英國ノ刑事裁判制度

Fairs 及 Markets ニ於ケル特別法廷ニ就テ

倫敦警察裁判所

倫敦警察裁判所ノ實況

英國下級民事裁判所ノ組織並ニ權限

司法省 調査課

司法省 調査課

司法省 調査課

司法省 調査課

司法省 調査課

司法省 調査課

James L. Coke

ジュエムス、エル、コウク

高柳賢三評註

平沼騏一郎

平沼騏一郎

平塚芳雄

泉二新熊

泉二新熊

鈴木忠五

司法費料

司法費料

司法費料

司法費料

司法費料

司法費料

法學協會雜誌

法學協會雜誌

法曹記事

刑事法評林

經濟史研究

法學協會雜誌

法學協會雜誌

法學協會雜誌

法學協會雜誌

五一號

五二號

五三號

五六號

五九號

九四號—一〇三號

四〇卷 四號

四〇卷 四號

一八卷 七號

三卷 四號 五號

二〇號

三一卷 八號

三一卷 八號

一一卷 一〇號 一一號

四三卷 五號 六號 一一號

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
英國裁判所略記	小原重哉等編	冷灰全集刊行會	明治五年發行
英國行政裁判法	江木衷	博文館	冷灰全集第一卷 三六九—三九五頁 昭和二年三月
少年裁判及監視制度	歸一協會編纂	博文館	歸一協會叢書第九輯 大正十一年四月一五日
英國仲裁裁判制度	協調會編	有斐閣	大正九年 九一頁 四五錢
英國辯護士制度	鹽谷恒太郎譯註	酒井書店	昭和三年九月一九日 二七頁 二圓五〇錢
英國裁判所略說	英國士官 ジョンホール口譯	奎文房	明治五年壬申一〇月刊行 和二枚

四 一般及び雜

〔論文〕

題名	執筆名	雜誌名	備考
英國ニ於ケル統帥權問題	伊藤龜雄	外交時報	五五卷 二號
英國ノ憲法政治(占部百太郎譯批評)	市村光惠	京都法學會雜誌	一〇卷 二號

英國ノ憲法及憲政

英國ニ於ケル聯立内閣ノ政治的觀察

英國憲法上ノ危機

英國ノ危機及憲法一九三一年ト其後

英國憲法ニ於ケル兵權獨立ノ變遷

英國憲法ノ特性

英國ノ強制徵兵制度

英國憲法ノ本體

英國王ノ大權ト實際政治上ノ地位

英國軍事内閣ノ憲法的意義

大 憲 章

英國皇太子ノ憲法上ノ地位並政治上ノ地位

エドワード七世ガ行使シタル大權ノ範圍

英國外人上陸取締法ノ制定

愛蘭自由國憲法ニ就テ

英國、其切者大憲章ノ出現ト其意味

英國人ハ日本ニ歸化スルコトヲ得ザルカ

英國憲法ヨリ強制徵兵令ヲ論ズ

穂積 重威

法 學 新 報

三九卷 一二號

小野塚 喜平次

法 學 協 會 雜 誌

三三卷 八號

小倉 和 市

三 田 學 會 雜 誌

三卷 三號

ラ ス キ 1 譯

社 會 及 國 家

二〇二號 二〇四號

永 井 萬 助

外 交 時 報

四五卷 五三〇號

中 野 登 美 雄

三 田 學 會 雜 誌

七卷 四號

占 部 百 太 郎

三 田 學 會 雜 誌

一〇卷 三號

占 部 百 太 郎

三 田 學 會 雜 誌

一〇卷 五號

占 部 百 太 郎

三 田 學 會 雜 誌

一〇卷 七號

占 部 百 太 郎

三 田 學 會 雜 誌

一一卷 六號

占 部 百 太 郎

外 交 時 報

三五卷 四一九號

占 部 百 太 郎

法 學 研 究

八卷 一號

工 藤 鐵 男

法 律 新 聞

一六一五號

柳 瀬 良 幹

國 家

四四卷 一一號

山 中 篤 太 郎

企 業 と 社 會

二〇號

松 井 慶 四 郎

法 學 協 會 雜 誌

九卷 一號

松 波 仁 一 郎

國 家 學 會 雜 誌

三〇卷 五號—七號

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
<p>英國憲法精選 英國豫算制度論 英國憲法 完 英國憲法史要 英國憲法史 英ウオルターバゼット著 英國憲法論 英國憲法要論 英國憲法及行政法綱領 英國憲法</p>	<p>酒井 梯吉 酒 卷 芳 男 宮 澤 俊 義 土 方 寧 石 野 健 三合譯 天 野 爲 三合譯 法 學 士 石 黒 利 吉 林 正 明譯述 ナ ス ミ ス 原 著 鳥 居 正 功 譯 英 田 三 郎 合 譯 鳥 居 正 功 著 乘 竹 孝 太 郎 合 譯 東 京 英 語 學 校 譯 エドガール ハムモン 下 著 小 寺 謙 吉 譯 ダ ル ゼ ン カ ル マ ー ス 著 川 手 忠 義 譯 高 田 早 苗 講 述</p>	<p>法 學 論 叢 法 學 協 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌 八 洲 社 實 弘 所 岡 田 屋 嘉 七 鳥 居 正 功 發 行 永 森 稀 書 展 三 書 房 廣 文 館 中 央 大 學 出 版 部 東 京 專 門 學 校 出 版 部</p>	<p>明 治 二 年 大 正 一 三 年 一 〇 月 三 日 發 行 三 圓 二 五 三 頁 求 知 堂 藏 版 明 治 六 年 孟 春 和 二 三 枚 序 一 枚 半 明 治 一 六 年 全 六 冊 明 治 一 六 年 大 正 三 年 四 〇 錢 大 正 一 一 年 五 月 一 圓 五 〇 錢 一 七 四 頁 大 正 一 〇 年 一 〇 月 四 三 二 頁 早 稻 田 叢 書 ノ 內 三 四 四 頁</p>
<p>英國ニ於ケル委任立法ノ趨勢 英國ノ貴族制度ニ就テ 大陸ニ於ケル英國憲法研究ノ先驅 英法上ノ Corporation Soleノ觀念</p>	<p>酒 井 梯 吉 酒 卷 芳 男 宮 澤 俊 義 土 方 寧</p>	<p>法 學 論 叢 法 學 協 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌 法 學 協 會 雜 誌</p>	<p>二 九 卷 六 號 四 六 卷 四 號 四 一 卷 六 號 二 四 卷 二 號 (法理研究會 記事)</p>

英國憲法論
(附 英國憲法講義)

英國憲法論

英國憲法論

英國憲法要論

英國憲法論

英國憲法原理

憲法論綱 全

A・Y・ダイシイ原著
高田早苗共譯

梅若誠太郎譯

高橋達郎譯

ダイシイ著
高橋謙譯

都官 佃

英エモス
山江要蔵著

藤井新一譯

ゼルミールペンサム著
島田三郎譯

佐藤四郎譯

東京專門學校出版部

廣文堂

廣文堂

嚴松堂

有斐閣

佐藤藏版

明治三二年六月 五〇六頁

明治一六年

一圓六〇錢

昭和六年一〇月 四六八頁
三圓五〇錢

明治一四年

一圓五〇錢

明治一五年一〇月 三六頁

第二 行政法

一 行政一般及ヒ雜

[論文]

題名	執筆者	雜誌名	備考
英國ニ於ケル活動憲法ニ付ケルニ關スル取 締規則	井口幸一	產業福利	七卷一〇號
英國貯水池法	增岡尙士	水利土木	五卷七號
英國ニ於ケル行政法ノ諸問題	澤重民	自治研究	九卷一〇號
英國ノ都市行政	補原祖一郎	公民講座	六一號

〔著書〕

書名	著者名	發行所	備考
英國行政法	高田 早苗		明治一七年
英國官員略	藤田 九二		明治七年
英國行政談	英ラッセル著 小林儀秀抄譯	永森稀書房	明治九年
英國地方制度及稅法	A.S.ライト ハンリーボブ) 共著 水野 遵譯	博聞社忠愛社	明治二〇年

二 地方制度

〔論文〕

題名	執筆者	雜誌名	備考
グラスゴー市政ノ研究	外山 福男	自治機關	三七四號—三七九號
英國ノ地方債制度	友田 喜一	大 阪	八卷 一〇號
英國地方行政ノ比較研究	大阪都市協會調查部	大 阪	七卷 七號—八號
英國地方自治制度ノ特質	小川市 太郎	都 市 問 題	二卷 四號—六號
英國ノ市會ト政黨ノ勢力	小川市 太郎	大 阪	八卷 四號

編纂極まる英國の地方行政組織
 英國地方制度ノ改革
 ロンドンノ行政制度
 英國ノ地方行政
 大ロンドン市制ノ一斑
 英國市政比較論
 巔巔シ行ク英國ノ地方制度

小川市太郎	大 大 阪	八卷 一號
小川市太郎	都 市 問 題	九卷 四號
小倉 庫次	都 市 問 題	一五卷 五號
吉 井 喜 實	自 治 研 究	六卷 七號 七卷 七號 一〇號
田川大吉郎	都 市 問 題	一五卷 二號
村田岩次郎	三田學會雜誌	八卷 三號 一五號
Colt. G. O. H.	大 大 阪	九卷 四號

〔著 書〕

書 名 著 書 名 發 行 所 備 考

英國地方行政論
 英國地方行政法
 吉田 薫 六 黨 議 員 選 舉 法 調 査 會
 明治二一年
 一八八八年 一八九四年

三 警 察

〔論 文〕

題 名 執 筆 者 雜 誌 名 備 考

英吉利ノ警察
 高橋 雄 封
 警 察 研 究
 三卷 七號
四卷 二號
一八號

英國警察制度ノ史的研究	田村 豐	警察研究	一卷二號
英國警察秘話	生悅 佳求馬	警察協會雜誌	三六七 三六八 三七〇
英國探偵上警察權ノ限界	村田 岩次郎	三田學會雜誌	九卷一號
英國ニ於ケル警察官ノ求審制度	關見 喬雄	警察研究	二卷一號
英國ノ警察制度	エー、エル、 ディクソン著 越村 生譯	臺灣月報	二七號
英吉利警察官恩給法	清水 重夫	自警協會雜誌	一六一號 三六四號
英吉利ノ警察制度	清水 重夫	警察協會雜誌	一五卷 一一號
英國ノ警察制度概要	森田 俊介	臺灣警察時報	四三號
英國警察制度改革問題	松浦 榮	警察協會雜誌	三九六號

[著書]

題名	著書名	發行所	備考
英國司法警察論	司法省調査課譯	司法資料	七〇號

四都市計畫

[論文]

書名	執筆者	雜誌名	備考
英國ノ一九〇九年「住居」及ビ都市計畫條例	伊藤 眞雄	商業及ビ經濟研究	一二號—一五號